

平成21年度「専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン」成果報告書

事業名	「トキメキ仕事体験・ひょうごカレッジ」～勤労観・職業観の向上を目指して～		
法人名	社団法人兵庫県専修学校各種学校連合会		
学校名			
代表者	会長 水野 雄二	担当者 連絡先	太田垣 宣之 078-361-8176
1. 事業の概要等			
<p>○経緯・背景</p> <p>本事業は、高校生の勤労観・職業観の向上を目指して、専門学校での「職業体験講座」（37プログラム）と、専門学校が高等学校に出向く「出前事業」（38プログラム）を2つの柱とした様々な職業体験を学習する機会を創出する。内容としては、職業体験のみならず、キャリアカウンセリングや専門職の職業人などの講師を招聘し、高等学校での講義や体験実習などによる職業意識の向上を育み、事業推進にあたっては、これまで以上に県、市教育委員会、高等学校等との連携を強化して取り組み、専門学校教育への理解を促進するために実施する。</p> <p>○特徴</p> <p>講座の基本構成は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職業体験講座（2日間 約8時間） ・ 出前授業（1日間 約2時間） <p>○事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施委員会 事業全体の調整、進捗管理、高等学校との連携、事業評価、実施報告 ・ 分科会（職業体験講座） 高等学校との連携、プログラム策定調整、体験学習の運営、職業教育の推進運営、実施のまとめ ・ 分科会（出前授業） 高等学校との連携、プログラムの策定調整、実施のまとめ ・ 兵専各連事務局 高等学校と専修学校との連絡調整、委員会運営、分科会運営 <p>○事業の概要</p> <p>開設講座数 : 37プログラム（職業体験講座）、38プログラム（出前授業）</p> <p>参加専修学校数 : 25校（職業体験講座）、20校（出前授業）</p> <p>参加高等学校数 : 25校（職業体験講座）、9校（出前授業）</p> <p>受講者数 : 203名（職業体験講座）、714名（出前授業）</p> <p>開催時期 : 平成21年7月～平成22年1月</p>			

2. 事業の実施に関する項目

①職業体験講座の実施

<職業体験講座>

1. 海の生物を調べ、水を綺麗にしよう！ 環境学園専門学校	8月7日・8日	1人
3. システムエンジニアを体験してみよう！ 神戸電子専門学校	9月5日・6日	1人
5. マンション（本物！！）をつくろう（^◇^） 日本工科専門学校	8月21日・22日	25人
6. 山の大きさを測ろう！！ 日本工科専門学校	8月6日・7日	3人
7. エンジンを組み立て、車に乗ってみよう！！ 日本工科専門学校	8月6日・7日	2人
8. 楽しい！！自動車のボディー・リペア！！ 日本工科専門学校	8月6日・7日	1人
9. リハビリの仕事体験 神戸医療福祉専門学校三田校	1月16日・17日	3人
13. いろんな顔を持つ柔道整復師を知ろう！ 兵庫柔整専門学校	8月3日・4日	2人
14. 身体のバランスを整える鍼灸師に迫る 兵庫鍼灸専門学校	8月4日・5日	4人
15. 憧れのビューティシャンを覗いてみよう。 アルファジャパン美容専門学校	8月4日・5日	7人
16. 美容・ブライダルのお仕事ゼーンぶ体験！！ 神戸ベルエベル美容専門学校	8月4日・5日	18人
17. 美容師ヘアスタイルをつくる ヘアラルト阪神理容美容専門学校	10月31日・11月1日	7人
18. 理容師正しくヒゲをそるために ヘアラルト阪神理容美容専門学校	11月28日・29日	1人
19. シェフ体験 育成調理師専門学校	8月6日・7日	10人
20. シェフパティシエ体験 神戸国際調理製菓専門学校	8月3日・4日	36人
21. みんなで作ろう！“手作りパン” 神戸製菓専門学校	1月16日・17日	5人
22. 動物と一緒に働くお仕事に就こう！ 神戸動植物環境専門学校	7月30日・31日	23人
23. “ペットトリマー”な2日間を過ごそう！ 専門学校神戸カレッジ・オブ・ファッション	7月28日・31日	1人
26. 家庭にも役立つ介護技術 姫路福祉保育専門学校	8月8日・29日	1人
27. おもちゃと自然で、思い切り遊ぼう！ 神戸こども総合専門学院	10月11日・12日	2人

28. リズム遊びを楽しもう！ 姫路福祉保育専門学校	8月8日・29日	7人
31. ソーイング&ファッション情報プロを目指すならここからしっかり学ぼう！ 神戸ファッション専門学校	7月28日・29日	3人
32. 今すぐ使える！かわいい★ディスプレイ 神戸服装専門学校	7月31日・8月1日	9人
36. まんが家、アニメーター、声優に挑戦！ 専門学校アートカレッジ神戸	8月8日・9日	23人
37. オリジナルのイラストやグッズ制作に挑戦！ 専門学校アートカレッジ神戸	8月8日・9日	8人

②その他

<出前事業>

●プロフェッショナル職業人の講演

- ・甲英学院国際ビジネス高等専修学校 1月12日 生徒43名
「介護の仕事って、ほんとうに 3K？」
- ・三田モードビジネス専門学校高等課程 1月22日 生徒21名
「クリエイティブ界の現場ってどんなの？業界の最前線を本校講師・OBが紹介！」

●キャリアコンサルティング

- ・兵庫県立加古川南高等学校 9月24日 生徒60名 先生2名
「一人ひとりの人生道標」～プロフェッショナルキャリアカウンセラーと一緒に具体的プロセスを考えます。～
- ・神戸市立神戸西高等学校 11月24日 生徒38名 先生2名
「ソーシャルアントレプレナーシップ・人的資源開発」
- ・兵庫県立多可高等学校 1月15日 生徒111名 先生各1名
「工業機械・技術」
「建築・土木」
「自動車整備」
「看護・医療」
「福祉」
「保育・幼児教育」
「コンピュータ・マルチメディア」
「営業・販売・事務」
「理容・美容・メイク」
「調理・製菓・栄養」
- ・三田モードビジネス専門学校 1月22日 生徒55名
「一人ひとりの人生道標」～プロフェッショナルキャリアカウンセラーと一緒に具体的プロセスを考えます。～

● 実習型デモンストレーション

- ・ 兵庫県立浜坂高等学校 11月13日 生徒 30名
「二級整備士は国家資格！自動車のプロフェッショナルって？」
- ・ 兵庫県立姫路工業高等学校 12月15日 生徒76名
「二級整備士は国家資格！自動車のプロフェッショナルって？」
- ・ 兵庫県立有馬高等学校 1月14日 生徒16名
「二級整備士は国家資格！自動車のプロフェッショナルって？」
- ・ 兵庫県立農業高等学校 1月26日 生徒264名
「アニメキャラの正しい動かし方を学び、アニメーターを体験してみよう！」
「環境調査を身近に体験！チリメンジャコに秘められた海の生態系を調べよう」
「二級整備士は国家資格！自動車のプロフェッショナルって？」
「なんでも“基本”が大事！鍼灸治療をするための基本動作を実際に体験しよう！」
「スポーツ傷害の予防方法から家庭での応急処置まで、いろいろ体験してみよう！」
「医療・福祉・保育のプロを育てます」
「憧れのビューティシャンを覗いてみよう。」
「お出かけ簡単！！アレンジヘアに挑戦！！」
「ヘアの悩み解決！ヘアスタイルの作り方」
「『スイーツアーティスト』人の心を魅了するお菓子の工芸技法」
「『食（料理・菓子等）』にまつわる色々な技術や知識を実際に作りながら説明します」
「人の役に立つ医療系の仕事」
「家庭犬の一員としてのペットと幸せに暮らすために家庭犬トレーナー。」
「自分に似合う色の見つけ方」
「クリエイティブを学ぶ…本校講師が業界の仕事とその学び方をデモンストレーション」

3. 事業の成果・評価に関する項目

① 目的・重点事項の達成状況・評価について

○ 受講者へのアンケート調査結果

〈職業体験講座〉

満足度調査結果：大変満足(68%)・満足(29%)・普通(2%)・やや不満(0%)・不満(1%)

〈出前授業〉

満足度調査結果：大変満足(41%)・満足(39%)・普通(18%)・やや不満(1%)・不満(1%)

○ 高校教員へのアンケート調査結果

満足度調査結果：大変満足(0%)・満足(100%)・普通(0%)・やや不満(0%)・不満(0%)

生徒等への「職業体験講座」、「出前授業」に関するアンケート結果については、「満足」、「参考になった」が全項目8割以上の評価であったことから、さまざまな職業体験、講演を通じて、職業観、勤労観の育成に役立ったと考えられる。

また、参加者の在籍高等学校の教諭アンケートにおいても、「有意義だった」、「生徒

は満足した」、「生徒の反応は良かった」が概ね8割以上であり、事業に対して高評価をいただけたと思われる。

これらの調査結果については、実施報告書に内容を掲載し、3月4日に開催した第3回実施委員会において総括とこの成果を受け次年度以降の取り組み方針を定めるとともに、同日午後開催した実施報告会に高等学校（2校）、専門学校（3校）からの発表の後、兵庫県高等学校進路指導研究会会長からの講評を受け、この「トキメキ仕事体験・ひょうごカレッジ」事業が、専門学校と高等学校等との連携強化につながっていると成果に対する評価を受けた。また、この成果である実施報告書を県下の高等学校等への送付を行うとともに、今後の高等学校との連携事業の資料とする。

②次年度以降における課題・展開

- ・ 兵庫県では中学2年生における「トライやるウィーク」が実施されていますが、職業観の育成までには至らず、専門学校等における職業教育をさらに周知する必要があります。
- ・ 兵庫県では大学進学率が他府県より高い一方で、大学卒業後専門学校への再入学が増加傾向にあり、職業観の育成などは多面的に取り組むべき課題であり、専門学校でもなお一層対応を考える必要がある。
- ・ 今回の事業遂行にあたっては、兵庫県教育委員会、高等学校進路指導研究会の代表者が実施委員として参加し、連携を深めることが出来たが、さらに決め細かな対応が重要となってくる。
- ・ 商工会議所等経済団体・企業との連携を深め、より一層実践的な職業教育、職業観の育成に努めることが重要である。
- ・ 事業推進にあたっては、高等学校・高等専門学校への説明として、直接的な学生募集活動でないことへの理解を深めることが重要でありました。具体的には「職業体験講座」とオープンキャンパスの違いは何か？「出前授業」とガイダンスの違いは何か？など生徒への職業観の育成、職業教育の重要性への理解深める活動を継続することが肝要であると考えます。
- ・ 計画進行が年度初めからとなり、事業実施、周知活動などが遅くなってしまっており、前年度からの取り組みが必要である。
- ・ 「職業体験講座」については、「修了証」を出すことの重要性を認識しつつ、講座時間・日数については再考の余地があり、「2日間8時間以上」を、1～2日6時間以上とするなど改善が必要である。
- ・ 「出前授業」に関しては、プログラムメニューについて、現状を大切にしつつ、生徒の興味関心を踏まえ見直す必要がある。
- ・ 事業遂行にあたっては、事務局機能の強化とともに参加校へのなお一層の協力依頼が必要である。